

# 平成 28 年度新潟県小中学校 P T A 連合会第 1 回理事会 議事録

日 時：平成 28 年 7 月 16 日（土）13：30～14：40

会 場：長岡市中央公民館大ホール

出席者：役員 5 名、理事 23 名、監事 2 名

## 1、開会

事務局

## 2、会長あいさつ

平石会長

皆さんこんにちは。長岡までお越しくださいましてありがとうございます。長岡市出雲崎町 P 連加藤会長はじめ堀内事務局長には、会場手配等、誠にありがとうございました。前回の総会におきましては多くの皆様にお集まりいただき、私もなんとかスタートを切ることができ、ほっとしております。今回の理事会が 1 回目ということで、盛りだくさんの内容になっておりますが、最後までご審議よろしく願いいたします。

私は会長として、日本 P T A や様々な会議での役職を経験させていただき、大変勉強させていただいております。

日本 P T A に関するお話をします。P T A の存在意義については、県 P 連でも話をしてまいりました。最近、タレントの菊池桃子さんの発言で、「P T A 活動は任意であるということなぜ発言できないのか」ということが話題になりました。母親である菊池桃子さんご自身は、一人で子育てをしています。その発言をマスコミが面白おかしく取り上げることがありました。その後、「P T A は社会教育団体ですばらしい活動をしている。私もできる限り協力していく。」と菊池桃子さんは話しております。P T A はどんな団体なのか、ということ勘違いしてとらえている方もいますが、ぜひとも、県内郡市 P 連の会長もしくは理事の方からは、胸を張って P T A 活動の運営と展開をしていただきたいと思います。

日本 P T A で行っています『熊本地震義援金』につきましては、全国で約 1 億 2 千万円が集まりました。熊本県 P 連を通し、直接子どもたちに使っていただけるようにお渡しすることが決まっています。県 P 連でも 104 万円程集まっています。こちらも日本 P T A と同様に、子どもたちに使っていただけるようにお渡しいたします。

日本 P T A 全国大会新潟大会の件も含めまして、様々な議論を皆さんからしていただきたいと思っております。本日はどうぞよろしく願いいたします。

<長岡市出雲崎町 P 連 加藤会長あいさつ>

5 月より長岡市出雲崎町小中学校 P T A 連合会の会長を仰せつかりました阪之上小学校

P T A会長の加藤です。よろしくお願いいたします。

県内各地から長岡にお越しいただきまして、ありがとうございます。平成 30 年全国大会は長岡を主会場として開催させていただきます。長岡市全体を挙げて、県 P 連の皆さんをバックアップできるよう、今年度はまず組織委員会を立ち上げ、どういう組織を作らなければならないのか、どういう役割分担をしなくてはならないのか、そして、平石会長よりお話のありました菊池桃子さんの発言の趣旨を理解しながら、皆さんが楽しく参加できるようにするには何をしなければならないのか、を考えてまいりたいと思っております。分科会・全体会・レセプションなどをサポートさせていただくという立場において、29 年 30 年と実行委員会化しなくてはなりません。今年より着手してまいります。

米百俵と花火の街、長岡でございます。全国の方々を米百俵の精神でお迎えできるように皆様のお力をお借りしながら努力してまいります。活発なご議論をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

### 3、協議事項

議長 佐藤副会長

#### (1) 日 P 研究大会徳島大会参加について

事務局

―要項 1 ページ参照―

平石会長・事務局長 新潟大会の下見を兼ねてレセプションに参加する

#### (2) 関プロ茨城大会発表校の進捗状況について

事務局

―要項 2 ページ参照―

第 4 分科会 石坂小学校発表

【内藤理事（石坂小学校 P T A 顧問）】：発表の概略をまとめ報告させていただいたところです。今月中に発表で必要なものを申請し、発表準備を進めてまいります。発表内容はまとめている最中です。主な内容は地域連携です。新潟県代表として胸を張って、地域・学校・P T A、この 3 つが連携をし、取り組んでいる内容を発表いたします。皆様よろしくお願いいたします。

#### (3) 30 年日 P 研究大会新潟大会について

平石会長・事務局

―別紙 大会運営大綱 参照―

7/14 新潟市 P 連・新潟県 P 連合同の打合せ会を開催した

【会長】大会運営大綱（H28. 7. 16） 前回理事会よりの変更点

#### ① 7 ページ 組織案

実行委員長

県 P 連 平石会長

副実行委員長	新潟市P連会長
広報部・記録部	市P連が中心となって行う
総務部・渉外部・全体会部・分科会部	県P連が中心となって行う

※中心となって行うP連が、それぞれ各部の責任者となる。

② 第66回日本PTA全国研究大会新潟大会開催案 (No.2)

全国大会開催時には、同時に関東ブロック大会も行う。表彰式等を8/25閉会式後に行う予定だが、関東ブロック役員と協議し決定する。

③ 会場・収容人数変更

第2分科会	燕三条地場産業振興センターに会場変更
特1分科会	916人(改修工事が行われたため収容人数変更)

【事務局】：紛失を防ぐため、この大綱の表紙をピンク色にした。役員交代の際は資料すべてを渡し、しっかりと引き継ぎを行うこと。なお、この大綱は7/16現在のもの、打合せや話し合いを行い、今後内容は改定されていく。事務局にはデータで送信予定。

7/14の打合せ会で決定した今後の段取り

プロモーションビデオ業者選定	8/8
旅行社プレゼンテーション・選定	8/8

どちらも新潟市P連と共に決定する。

(分科会) 8ページの分科会組織案は、主管郡市P連がリードし決定すること。

(全体会基調講演者) 早めに選定するが、提案があればお聞きしたい。

(予算) 12ページの予算案は、30年度のみ予算案である。28年度29年度は、県P連・各郡市P連の予算で行うことになる。

予算の詳細について、前回開催地などから情報をもらい、その情報を理事会や実行委員会にて伝える。

質問・意見なし

(4) 県P研究大会魚沼大会について

事務局・魚沼市P連理事

―要項 3ページ参照―

閉会式において、次年度の開催地(五泉市)紹介がある。魚沼市P連と五泉市Pは打合せをし、準備をしてほしい。

- (5) 28年度関係団体会議及び委嘱委員について 事務局  
 ー要項 4 ページ参照ー  
 担当欄 太字・・・すでに依頼あり、委員選出済み  
 細字・・・例年依頼あり、今年度まだ依頼なし
- (6) 28年度県P表彰及び日P会長表彰について 事務局  
 ー要項 5～6 ページ参照ー
- (7) 「楽しい子育て全国キャンペーン」について 事務局  
 ー要項 8.9.10 ページ参照ー  
 応募数：小学校 264 点、中学校 323 点、一般 43 点 各部門 5 点ずつを日Pへ推薦
- (8) 28年度各委員会の活動計画について 各委員長

○教育問題 教育問題委員長  
 昨年より引き続いて、ゲーム・SNSとの関わりがテーマです。11月理事会と同日に研修会を開催し、講演会とディスカッションを行う予定です。

○広報 広報委員長  
 7/13 打合せを県P連事務局にて、委員長と副委員長で行いました。9月発行の広報紙第101号の記事構成の検討をしました。この後の委員会で内容を詰めていく予定です。  
 広報紙の大きさをB3版にし、9月発行広報紙は見開き4ページ、2月発行広報紙は見開き6ページで発行の予定です。写真を増やし、多くの方に目を通していただけるような内容にしたいと考えております。

○組織検討 組織検討委員長  
 ー要項 11～13 ページ参照ー

【事務局】：特に小学校のPTAの方は、高校再編整備計画についての情報が少ないと思われるので、情報を提供していきたいと考えております。旅費削減のため、9/10日P新潟大会実行委員会と同日に、県教育委員会を招いての研修会を行う予定です。

全ての協議事項について  
 質問・意見なし 承認

(9) その他

－要項 21 ページ参照－

30 人以下学級実現の署名行動のお願い

【教職員組合 小松理事】：月刊こまち 8 月号に意見広告掲載、7・8 月に街頭署名行動（うちわ・ティッシュ配布）の予定です。9/24 開催の県 P 連研究大会魚沼大会においても、アピールと署名活動をさせていただくので、ご協力をお願いします。

【会長】：日 P においても文科省を通じてお願いしているものです。県 P 連は、昨年一昨年度と協力しています。今年度もよろしく願いいたします。

質問・意見なし 承認

4、報告事項

－要項 表紙参照－

【会長】：出席会議の報告

① 関東ブロック 会長・事務局長会議

16 の P T A 連合会が関東ブロックに所属しています。新潟のように行政区の変更によって市 P 連が独立し、少子化の波が各郡市 P 連に押し寄せています。

相模原市 P 連は会員数約 4.6 万人。新潟県 P 連 10.2 万人の約半分しか会員がいませんが、独自で互助会を運営しています。少子化も進み、予算も厳しくなってきます。今後どう運営していくかが課題です。このような市 P 連がますます増えていくのが現状です。新潟県 P 連についても同様です。関東ブロックで随時情報を交換し、皆様に活動報告してまいります。

② 県いじめ問題対策連絡協議会

各団体共通テーマを「ネットいじめ防止」とし、取り組んでおります。スマホ・ネットの危険性の周知徹底・適正利用を、子どもと保護者に促していく取組をします。

携帯電話所持率・・・小学 6 年生 新潟県約 5 割（全国 6 割）

中学 3 年生 新潟県約 7 割（全国 8 割）

5 年前は、小学 6 年生の所持率は約 2 割でした。所持率とともにネットいじめも増えているのが現状です。子どもたちへの啓発活動とともに、私たち保護者が子どものスマホ・ネットの利用状況を理解していく必要があります。教育問題委員会でも取り上げますが、皆さんからも勉強していただき、単 P や保護者の方に P R をお願いいたします。

県の各団体共通の取組として、会議のあいさつ時に取り入れていただきたい、『いじめ防止対策のメッセージ案』があります。「いじめは決して見逃さない」「決して許さない」「見て見ぬふりをしない」「みんなで声を掛け合う」等の合言葉を利用し、ぜひ多くの方に呼びかけをお願いします。

【事務局】：「いじめゼロ運動」から「いじめ見逃しゼロ運動」に変わっています。周囲の人の行動が非常に重要です。子どもだけでなく大人も同様です。皆様のご協力をお願いいたします。

## 5、その他

### ○事務連絡 他

事務局

－要項 表紙および 16～21 ページ参照－

10/28～29 生涯学習県民フォーラム開催

10/29 10：00～15：00 生涯学習協会担当の「お話の部屋」

県P連に会場運営の要請がありました。協力可能な方はお願いいたします。

労金作成のスマホ・ネットに関する啓蒙DVD

各中学校に配布されています。ご活用ください。

## 6、監事講評

加藤監事

暑さの中、また夏休みに向けた行事計画の忙しい中、皆さんご参集いただきましてありがとうございます。情報共有は大切ですので、お忙しいとは思いますが、ぜひお集まりいただきたいと思います。昨年度より各地域での開催も行うことになりました。30年全国大会も控えております。お身体に気をつけて頑張ってください。理事は1年で交代するところもありますが、ピンクの表紙の「日P30年大会運営大綱」につきましては、引き継ぎや申し送りをしっかり行うようにしてください。この大会を念頭に置いて、次年度も素晴らしい理事の方を選出いただきたいと思います。

各委員会活動の集まりは大変ですが、頑張ってお組みんでください。存在意義をしっかりと示し、思いや熱意をもって取り組んでいただきたいと思います。また、会費の値上げがありましたので、予算の使い方をしっかり見極めるようにしてください。本日はお疲れ様でした。

## 7、閉会のあいさつ

齋藤副会長

お疲れ様でした。日P30年大会について疑問などありましたら、質問し確認しながら、確実に運営を進めていくようにしましょう。本年度どうぞよろしくお願いいたします。

※各委員会 ○教育問題 ○広報 ○組織検討 14：40～